

2021年11月15日

各 位

上場会社名 **清水建設株式会社**
代表者名 取締役社長 井上 和幸
上場取引所 東証・名証各第1部
コード番号 1803
問合せ先 財務部長 平山 知彦
TEL. 03-3561-1111 (大代表)

サステナビリティボンド（第31回無担保普通社債）発行に関するお知らせ

当社は、社会課題の解決と環境配慮を目的に、本年12月にサステナビリティボンドを発行する予定であり、本日11月15日に、発行に向け社債の訂正発行登録書を関東財務局へ提出いたしましたのでお知らせいたします。

1. 本発行の目的及び背景

当社グループは、「SHIMZ VISION 2030（長期ビジョン）」に掲げる「安全・安心でレジリエントな社会の実現」、「健康・快適に暮らせるインクルーシブな社会の実現」、「地球環境に配慮したサステナブルな社会の実現」に向けて、さまざまな事業活動に取り組んでいます。当社では、この取り組みの一環として、2022年春に、東京都江東区豊洲エリアにおいて国土交通省スマートシティモデル事業の先行モデルプロジェクトである「ミチノテラス豊洲」の開業を予定しており、今般、当該プロジェクトの建設資金等に活用するため、サステナビリティボンドを発行することとしました。

ミチノテラス豊洲では、環境に配慮した建物に、データプラットフォームとして機能する建物OS「DX-Core」を実装することで、「快適で活力に満ちたQOL(Quality of Life)の高いまちづくり」を目指しており、その成果を全国の都市再生・地方創生プロジェクト等に展開していく考えです。

本サステナビリティボンドの発行及び活用により、幅広いステークホルダーの皆様に対して当社のESG経営に基づく事業姿勢と取り組みをお示しするとともに、今後も人々が豊かさや幸福を実感できる、持続可能な未来社会の実現に貢献してまいります。

2. 本発行の概要

発行総額	100億円（予定）
発行年限	5年（予定）
発行時期	本年12月（予定）
資金使途	全額を東京都江東区豊洲にて建設した「MEBKS 豊洲」「交通広場デッキ（豊洲MiChiの駅）」の建設資金、データプラットフォームやサービスアプリケーションの構築費のリファイナンスに充当予定
主幹事	みずほ証券株式会社

当社は、本サステナビリティボンド発行にあたり、国際資本市場協会（ICMA）の「ソーシャルボンド原則2021」（SBP2021）、「サステナビリティボンド・ガイドライン2021」、「グリーンボンド原則2021」（GBP2021）、環境省の「グリーンボンドガイドライン2020年版」及び金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン2021年版」に適合する旨のセカンドオピニオンを株式会社格付投資情報センター（以下、R&I）から取得しております。

※R&I セカンドオピニオン：企業等が定めるサステナビリティボンドのフレームワークが、サステナビリティボンド・ガイドライン等に適合していることを評価する、R&Iの意見。

詳細は、R&I ホームページ (<https://www.r-i.co.jp/rating/products/esg/index.html>)

以 上